

子どもが犠牲になる交通事故をなくすために



池袋の事故や大津市の事故など、幼い子どもが犠牲になる事故が続発しています。日本共産党新宿区議団は、子どもが犠牲になる交通事故をなくすため、5月21日、区長に申し入れを行い、その後警視庁と東京都第三建設事務所に申し入れを行いました。

申し入れを行いました。

区長への申し入れ(要旨)

①区内道路の総点検実施。②ガードレールやポールを設置、歩車分離など信号機の改善等を都・警察に要請。③保育園整備は園庭のある保



区議団の申し入れに対して、みどり土木部長・子ども家庭部長・総務課長が対応しました。

育園を基本とし、保育園の散歩時の安全確保のため人員配置の増。④各学校・PTAの要望を聴き通学路の学童養護員を増員。⑤ドライバーの安全運転の啓発、高齢者の免許返納に関する啓発、コミュニティバスなどマイカーに代わる移動手段の充実。⑥自動ブレーキ搭載車など技術の確立と普及、高齢ドライバー対策等、抜本的な安全対策、及び保育士や学童養護員の配置に対する財政支援等を国に要請。

警視庁 第三建設事務所へ

警視庁の担当者に、特に子どもが多く通行する道路への信号機・横断歩道の新設、歩車分離式信号(歩行者の横断と車の通過が交わらないように青信号の点灯で調節する。例・スクランブル交差点)への改善について、具体的に箇所を示しながら要望を伝えました。

第三建設事務所には、ガードレールの設置や点字ブロックの設置について具体的に箇所を示しながら要望し、一部については設置の回答を得ました。



日本共産党区議団の新役員体制



団長

近藤 なつ子

幹事長

川村のりあき

政調会長

沢田 あゆみ



各議員の常任委員会と特別委員会の所属

議員名	常任委員会	特別委員会
近藤 なつ子	福祉健康	自治・議会・行財政改革(委員長)
川村のりあき	総務区民(副委員長)	自治・議会・行財政改革
沢田 あゆみ	文教子ども家庭(副委員長)	オリンピック・パラリンピック文化観光等
雨宮たけひこ	環境建設	防災等安全対策
藤原たけき	総務区民	防災等安全対策
高月 まな	福祉健康	オリンピック・パラリンピック文化観光等

★議会運営委員会…雨宮たけひこ(副委員長)・沢田あゆみ

新たな 認可保育園 ができます!

戸塚第一幼稚園(休園中)の園舎にある「保育ルーム早稲田」(1・2歳児の小規模保育施設)の移転・認可保育園化が検討されてきましたが、2020年4月1日オープンで新たな認可保育園が開設されることとなりました。日本共産党区議団は、早期の移転・認可保育園化と、移転後の幼稚園舎に学校内学童クラブの設置を求めてきました。

●名称
(仮称) にじいろ保育園西早稲田

●場所
西早稲田1-2-3

●事業者
ライクアカデミー株式会社

●規模
定員67名(1~5歳児)



建設予定地

各議員と区議団は、定例の法律・くらしの相談会を行っています。お気軽にお問合せください。

区議団控室 ☎03-5273-3551



雨宮たけひこ

左門町13仙丈ビル501
電話 090-1544-5088



近藤 なつ子

戸山1-16-16-310
電話 090-4849-3227



藤原 たけき

早稲田鶴巻町568島村ビル2階
電話 070-5371-5853



川村のりあき

西落合1-32-18
電話 070-6510-8893



沢田 あゆみ

西早稲田2-19-1共美ビル101
電話 090-3088-9591



高月 まな

新宿7-20-19
電話 080-5876-2337

近藤なつ子区議団長の代表質問



近藤なつ子議員

消費税増税と区民のへらへらについて

問 消費税10%にしたら区民のへらへらは大変になり区財政にも深刻な影響がでるのではないかと？

答 区財政への影響は、当初予算1、508億円の予算規模に対し、4億円程度の歳出増となっており、通年ベースでは8億円程度の歳出増となる見込み。

問 社会保障の財源について区長はどのようにお考えか？

答 社会保障の充実に要する安定財源を確保する観点から、消費税率を引き上げることが必要であると考えている。

国民健康保険料について

問 2018年度の3400億円の公費投入では足りないという認識や1兆円の公費負担増が必要という認識はあるか？

答 更なる国の支援は必要であり、区はこれまでも全国市長会を通じ、国に対して財政支援を拡充するよう強く要望している。

問 現在の子どもの均等割52、2000円が高くなる認識はあるか？

答 均等割は、応益割として平等に負担する観点から定められているものであり、適切な額と認識している。

交通事故防止について

問 子どもが犠牲になる交通事故が多発している。区も全庁的な取り組みで区内道路等の総点検を実施し、早急に対策を講じるべき。

答 保育園の「お散歩マップ」を収集し、危険箇所等の調査を行った。各園から寄せられた意見について聞き取りや分析を行っている。調査

結果をまとめて安全対策についての協議を進めよう。

問 諏訪通りと補助72号線が交わる大久保スポーツプラザ交差点の安全対策のため区としても要請を行い、住友ビルに警備員の配置を要請してはどうか？

答 都に状況を確認する。警備員の配置については事業者と協議する。

問 園庭のある保育園を基本とすべきではないか？

答 園庭が確保できる適地の情報収集に努めている。

問 学童擁護員の増員をすべきではないか？

答 現在、学童擁護員は小学校1校あたり2名を基本的に通学路に配置しているが、必要に応じて増員している。

暑さ対策について

問 学校運動会における熱中症対策としてイベントや噴霧器の確保など、区として対応を。

答 教育委員会でも、各校が必要とする資材や機材については相談に対応している。

問 高齢者世帯等へ区独自のエアコン等設置・購入支援を。

答 考えている。

問 「まちなか避暑地」の周知について、館内で食事できることを知らせるべき。

答 町会や高齢者クラブの協力を得て周知に努めている。熱中症予防のパンフレットでも紹介している。施設内で厚食をとれることを周知しよう。



認可保育園の待機児童解消と学童クラブの定員オーバー解消について

問 今年も4月1日待機児童ゼロ達成はできなかった。今後の認可保育園の増設計画は？

答 今年度は保育園を6所整備する計画。来年4月に5所、定員278名、6月に1所、定員30名を確保する予定。

問 兄弟姉妹の同一園への転園・入園が可能となる仕組みを

答 窓口で転園の希望を丁寧に聞き取っている。優先度を決める指数でも、兄弟姉妹の在籍園への転園は2点を加算し、優先順位が高くなるよう考慮している。

問 定員オーバー解消のため学童クラブの増設を。

答 今年度から仲之小学校で学童クラブ機能付き放課後子ども広場を開設した。また戸塚第一小学校など学校施設の活用を検討する。定員オーバー率の高い本塩町、早稲田南町学童クラブも検討している。

補聴器の支給事業など高齢者の間際の支援について

問 補聴器の支給方法を改善して、何度も窓口に行くことなく一回で済むようにすべき。

答 現在の申請や支給の方法を変えることは考えている。

問 磁気ループを有効に活用するため配置箇所をもっと増やすべき。

答 2台の磁気ループを要望に応じ貸し出して

問 区民健診などで聴力検査を行うのはどうか。

答 国の基準に定められていない聴力検査を行う考えはないが、検査の質問に「耳はよく聞こえますか」の項目があることや、問診が自らの耳の状態に気づく機会になっている。

新人議員の初質問 一般質問



藤原たけき議員

高校生までの医療費無償化を！

新宿区の「子ども医療費助成」は、2007年に中学生まで拡大され、子育て支援策の中で大きな役割を果たしてきました。しかし今、格差と貧困の拡大の中で助成のない高校生に受診抑制が広がっています。「せめて高校卒業までは安心して病院にかかれたら」という区民の声を受けて質問しました。

問 都の調査でも高校生の「受診抑制」は明らか。区はこの実態を把握しているか？

答 把握している。経済的理由により医者にかかれないと回答した16歳から17歳の子どもは、全体で1.7%、自己負担金が払えないことを受診抑制の理由とする保護者は、全体で2.7%である。

問 2018年時点で全国1724自治体内、478の自治体が通院費を、515の自治体が入院費を、品川区が入院費を、千代田区が通院費・入院費を所得制限なしで助成している。新宿区でも多めに見積もっても1億5000万円程度で実現可能。区の財政力を生かして、医療費助成を高校生まで拡大し無料化を進めるべき。

答 高校生まで無料化を実施することは考えていない。

問 カテコリーを見直すなど検討を深めるべき。

答 生徒本人の意思が尊重されるように柔軟に対応する。標準服選択時の表示のあり方については、校長会とともに検討している。

問 パートナーシップ制度の導入を、豊島区のように「男女共同参画推進条例」等を改正し実現すべき。

答 同性パートナーシップに対しては婚姻制度のあり方について十分な議論を踏まえて、国において結論を出すことが必要。条例の改正は考えていない。

問 区立住宅の使用資格要件を拡大し、同性カップルも認めるべき。

答 同性カップルには事実上の婚姻関係を証明するものがなく、使用資格がない。課題として認識している。



高月まな議員

性別等の差別的解消を！

近年、性別および多様な性自認、性的指向を理由とする差別解消の取り組みが、今日的な人権課題として重要視されています。新宿区でも教育現場における多様な性自認や性的指向などへの配慮や、同性カップルとともに事実婚の異性カップルを含めたパートナーシップ制度を導入することが求められています。

問 区立中学の標準服(制服)について、スカートかスラックスかを選べるだけでなく、標準服の男女別

答 区立中学の標準服(制服)について、スカートかスラックスかを選べるだけでなく、標準服の男女別